

梅崎勲 ウメザキ ユウ 小説家、編輯者。明治三十四年十一月七日山口縣生れ。

昭和五十一年二月一日歿（一九二一—二六）。筆名江利夫。京城中學校卒。

大正十四年新潮社入社、翌年以降雑誌『新潮』編輯（二十年）及び、傍

ら小説も發表し、十一年俱樂部、新興藝術派俱樂部に參劃して左翼文

學に對峙。昭和二十一年讀賣新聞社に轉じ、『讀賣評論』編集長、次

ぐ圖書編集部勤務。

著書『神聖な裸婦』（昭和五年四月二十日新潮社）『新興藝術派叢書』（

『柏川タエミといふ女』（昭和五年十月二十日新潮社）『新興藝術派叢

書』（、創作集『肉體の書齋』（昭和八年六月二十日新潮社）、『制

服の姦女』（昭和八年七月二十日新潮社）、『ゴブレエタ・ガレバ』（昭

和九年一月二十一日新潮社）、『純文學のたぬい』（合著・田邊茂一

編、昭和十年五月二十日紀伊國屋出版部）『紀伊國屋・パンレット』（、

『わが歌の寶篋のせは』（昭和十一年五月二十日岩間書局）『新聞小説

全集』。再刊・二十二年十一月二十日英友社（田村書店）、『文壇人才

リジナル・シナリオ集』（合著、昭和十一年十一月五日河出書房）『シ

ナリオ文學全集』（、『希望』（昭和十五年七月十五日）『亞書房』『現

代小説選集』（、『蘆』（昭和十五年十一月十五日青木書店）『都會文

學叢書』（、『文學のよろこび』（昭和十七年十一月二十日日光風館

）『女性新書』（、『美』（昭和十八年一月二十日甲子社書房）、

『文學鑑賞—世界名著の人と作品』（昭和二十二年二月十八日光風館

）『女性新書』（、『作家の舞台裏—編輯者のための昭和文壇史』（昭

和四十五年十一月十五日読売新聞社）等。